



	書名	著者名	請求記号
1	最強の免疫力：風邪予防、虚弱体質改善から始める	今津嘉宏著	493.3/Im
2	かんたんかわいい!手作りマスク	ブティック社	S/09/371
3	わたしの信仰：キリスト者として行動する	アンゲラ・メルケル著、フォルカー・レージング編、松永美穂訳	312/Me
4	病気は社会が引き起こす：インフルエンザ大流行のワケ	木村知著	498.8/Ki
5	蔡英文 新時代の台湾へ	蔡英文著、阿部由理香・篠原翔吾・津村あおい訳	312/Sa
6	ペスト	力ミュ著、宮崎嶺雄訳	953/Ca
7	歴史の中の化合物：くすりと医療の歩みをたどる	山崎幹夫著	499/83、499/Ya
8	感染対策の費用対効果大公開：データと本音が満載！(INFECTION CONTROL 2020年2月号)	メディカ出版	493.8/Ka
9	やさしくわかる！感染対策実践ガイド(月刊「デンタルハイジーン」別冊)	吉岡秀郎編、白砂兼光監修	498.6/Yo
10	いますぐはじめる！やさしい感染管理	山口千緒里著	498.1/Ya
11	最新・感染症治療指針	後藤元監修	493.8/Go
12	免疫力を強くする：最新科学が語るワクチンと免疫のしくみ	宮坂昌之著	491.8/Mi
13	サンフォード感染症治療ガイド2019	David N. Gilbert他著	493.8/Sa/2019
14	新型コロナウイルスの真実	岩田健太郎著	498.6/Iw

最強の免疫力

著:今津嘉宏

実は「風邪」という名前の病気は存在しない...
 医者は咳やくしゃみ、発熱、鼻水、悪寒、頭痛などの
 諸症状の総称を便宜上、「風邪」と呼んでいます。
 「風邪」「インフルエンザ」「免疫力」などについて
 今までに知りたい!と思っている人に読んで
 もういたい一冊です。この本を参考に
 コロナに負けず!に、これから夏を
 過ごしましょう!!



かんたん かわいい! 手作りマスク

新型コロナウィルスの影響で、薬局やコンビニからマスク
 が消えるという異常事態が起きました。自衛や咳エ
 チケットの為にマスクが欲しいのに、どこにもない!

高額で売りつける転売ヤーも現れ、挙句の果てには、
 国がマスクを支給する事態!まだ先の見え

ない今、まだまだマスクが必要な日が続くでしょう。

ならば、自作してみるのも、1つの策です。自分の
 気にいった布を使って作れば、暑い・蒸れる

不満アイテムが素敵なファッションアイテムに大変身!

わたしの信仰 キリスト者として行動する / アンガラ・マルケル

このコロナ禍においてマルケル首相の仕事ぶりは支持する日本の国民の世論調査では実に8割もの人々が「支持する」と答えていた。死者数8,900人を越えていたのに、日本は死者は1,000人にも満たないから、安倍首相は支持する日本国民の評価は下りて行ったうつむき辛辣ではなかったから。その意味は言葉の温度でいる。牧師の娘であり科学者でもある彼女はキリスト教の教義を理解し受け入れるのでではなく、時に疑問から立ちそれを政治に、人生にどう生きるのか考へ続けてきた。キリスト教であれば、無宗教であれば、多くのインドから学んだことであろうと思う。15年ものマルケルの限られた言葉には密密密の間、政治家が辛いところがある。

密 密 密

病気は社会から引き起こす

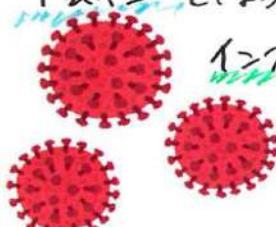
木村知

インフルエンザ大流行のワケ

2020年。新型コロナウイルスの流行によって社会は大きく変わりました。“不安”に支配される時代になりました。これが原因か。

しかし、これを機会に見直すべきこともあります。検査で“陰性”ってっても次の日には“陽性”になっていたかもしれません。

インフルエンザと同様“陰性証明書”にてどんの意味もない。それをもってしても体温測定が悪いのなら併せて“推奨”されるべきで、感染=悪ではない。病気を引き起こしてしまったは吉屋さんのか、考へさせられます。



蔡英文 新時代の台湾へ

新型コロナウイルス(COVID-19)は2020年3月11日にWHOによって「パンデミック」と認定された。中国・武漢で発生し、現在も南極以外の全世界で感染を広げている。世界が同時に同じ困難に直面したときにこんなにも政治の影響を受けるのかと言葉を失う実感したに違ひない。2月のダイヤモンドプリンセス寄港対応から、日本は後手後手だと大搖れし続いているが、2019年中に国民に注意喚起を行い、対応の早さや優秀な閣僚、政策と称賛を受けた台湾。

現在のリーダーは女性初の総統である蔡英文氏。彼女のリーダーシップはどのように生まれたのか、著書から今日本に必要なものと考えみたい。



ペスト カミュ

1947年の作品を2020年に

世界中の人が手にとった。日本でも全国の書店で相次いで在庫切れとなってしまったのは、フランスのノーベル文学賞作家アルベール・カミュの「ペスト」である。ペストとは中世ヨーロッパの人口の3分の1を死亡させたという疫病であり、本作はその恐いペストが突如流行し外界と隔絶される都市の人びとを伝記調で描いた架空の物語ではあるが、時を超えて同じ境遇に直面して私たちにもカミュの描いた「不条理との向き合い方」が胸に響く。



歴史の中の化合物 山崎草平
—くすりと医療の歩みをたどる—

化学が大好きではない人たちに向けて、こんな興味深い話があるんだよ～と教えてくれる人門本です。

歴史の中で“発見”されてきた化合物と、それにまつわる人たちの話。ニトログリセリン、覚せい剤、ホルモン、ビタミンなどなど。今ではあたり前に存在を知る物質について、どう見つけられ、用いられてきたのか、見てみませんか？

INFECTION CONTROL 2020 February ヒト・カネ・システムで考える！
データと本音が満載！**感染対策の費用対効果**

医療専門誌による感染対策の費用対効果特集号です。「器具・器材の購入」や「システムの導入によって得られる人件費削減・時間短縮」、「手衛生活動の遵守率向上」として「医療安全管理」などのさまざまな視点から捉えています。

費用対効果。問題がどのようによくなったりののかデータとともに解説されているので、どこにコストをかけるべきかへの参考にいかがですか？

人件費？ システム？ 器材費？

感染対策実践ガイド デンタルハイジーン別冊

NYタイムズ紙が3月5日、“The Workers Who Face the Greatest Coronavirus Risk”として新型コロナウイルス感染症のリスクが最も高い職種は『歯科衛生士』と掲載され:ことは大きなインパクトがありまし。アリに歯科助手、歯科医とランキングを競います。今は世界中で感染対策としていますが、いつか日常に戻ても常にこのリスクの存在を忘れないでいる歯科医院とはどんなところでしょうか。本書は感染対策のキーポイントは歯科衛生士として基礎知識から対策がわかりやすくまとめられています。

院内感染を防ぐ!



いますぐはじめる! やさしい感染管理

歯科医院における感染管理は「行って当たり前の
じゅうにや、今行っている事はコレ正しいと思いつ込んで
はいませんか? 診療器具の洗浄・消毒



- * 滅菌の手順や方法、外科手術時の
術前ドレーピングなど「正しくやれていら
と自信を持て言えないことをあらうなら
いますぐ正しい知識を身につけましょう。

症状、原因菌、診断や治療のポイント、薬剤の選択等が感染症ごとに、図や表、写真等をまじえてわかりやすくまとめられた、感染症に素早く的確に対応するためのハンドブック。

最新 感染症 治療指針 2012年改訂版

後藤 元

『免疫力を強くする－最新科学が語るワクチンと免疫のしくみ－』 宮坂昌之著

広く一般読者にもわかりやすく医学博士で免疫学の専門家である著者が書いたブルーバックス（科学の本）シリーズの1冊。第2章「ワクチンとは何か」、第8章「免疫力を強くする」のウソ・ホントが特に興味深かった。

2019年12月第1刷発行

2020年5月
第4刷発行



日本語版

サンフォード"感染症治療ガイド"2019 (第49版)

1969年に初版が発行されてから50年。

全世界の臨床家に活用されている「感染症診断のバイブル」。

The Sanford Guide to Antimicrobial Therapy に感染症専門医の Jay P. Sanford 氏 (1928-1996) が学生のために抗菌薬治療に関する冊子を作ったことから始まっている。



『新型コロナウイルスの真実』岩田健太郎著

神戸大学大学院医学研究科微生物感染症学講座
感染治療学分野教授 岩田健太郎氏の著書。

ダイヤモンドプリンセス号の状況確認をするために、船内に入り YouTube で現状報告として有名になりました。2020年4月20日に初版が発行され、『新型コロナウイルスの真実』という書名に対する批評もありましたが、話題の本でもある。今後、新型コロナウイルス(COVID-19)と並んで暮らしていくといふか、教科書の1冊として手にしてみるのもいい。

